

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(超短期プログラム用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from a week to 3 months)

記入日/Date: 2019/9/4

- 参加プログラム/Program: Deutschkurse – Learn German in Munich
- プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-short-LMU.html>
- 派遣先大学/Host university: ミュンヘン・ルートヴィヒ=マクシミリアン大学(LMU)
- プログラム期間/Program period: 8/5/2019～8/29/2019
- 東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 工学系研究科
- 学年(プログラム開始時)/Year at the time of Study Abroad: 修士 1 年

■参加にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to participate:
夏休み期間で授業がなかったため。
■参加を決めるまでの経緯/How and why did you decide to participate?:
ドイツ文化に興味があり、プログラムの掲示を見て参加しました。

プログラムについて/About the program you participated in

■概要/Overview:
1日3時間半のドイツ語の授業後、午後は研究室で実験をしていました。
■学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research:
文化活動
■学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research:
研究活動で忙しかったため。
■週末の過ごし方/How did you spend your weekends?:
観光地巡り、飲み屋巡り。

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■設備/Facilities:
キャンパスは点在していました。
■サポート体制/Support for students:
特になし

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■宿泊先の種類/Type of accommodation:
アパートなどの賃貸
■宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it:
マンスリーのアパート。大学が手配してくれました。

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :
夏でも過ごしやすく、日が長かったです。
■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :
基本クレジットカードを使って生活していました。
■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :
特になし
■ 自由時間に利用した交通手段/Means of transportation in your free time :
タクシー, 列車, バス
■ プログラム期間中に利用したネット環境/Internet service usage during the program :
キャンパス Wifi, SIM

参加前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before participation

■ プログラムへの参加手続き/Procedures for participation :
一度駒場でプログラムの説明があり、そこで他の参加者と知り合う機会があった。
■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :
特になし
■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :
特になし
■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :
付帯海学とクレジットカードの保険に加入しました。
■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :
指導教官からの許可を得ました。
■ 語学関係の準備/Language preparation :
特になし

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■ 参加するために要した費用/Expenses of participation :	
航空費	180,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	110,000 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	5,000 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	10,000 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	0 円/JPY
■ その他、補足等/Additional comments :	

■ 留学先で費やした生活費/Overall expenses spent during the program :	
家賃	0 円/JPY
食費	30,000 円/JPY
交通費	20,000 円/JPY
娯楽費	50,000 円/JPY
■ その他、補足等/Additional comments :	

■ プログラム参加のための奨学金の受給有無/Scholarships to participate :	
受給した	
■ 奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :	
JASSO	
■ 受給金額(月額)/Monthly stipend :	
80,000 円	
■ 受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :	
■ 奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :	
大学(本部国際交流課)からの案内	

プログラムを振り返って/Reflection

■ プログラムに参加したことの意義、その他所感/Impact of the participation on yourself or your thoughts :	
自分を見つめ直すいい機会になりました。	
■ 今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :	
特になし	
■ 進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned) :	
■ 今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :	
視野を広げ見聞を深めるいい機会だと思います。	
■ 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :	
特になし	

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(超短期プログラム用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from a week to 3 months)

記入日/Date: 2019/9/1

- 参加プログラム/Program: Deutschkurse – Learn German in Munich
- プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-short-LMU.html>
- 派遣先大学/Host university: ミュンヘン・ルートヴィヒ=マクシミリアン大学(LMU)
- プログラム期間/Program period: 8/5/2019～8/29/2019
- 東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 法学政治学研究科
- 学年(プログラム開始時)/Year at the time of Study Abroad: 修士 1 年

<p>■参加にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to participate:</p> <p>夏期休暇(最初の方は試験期間だったが、試験が無いよう履修した)なので、語学力を伸ばすのに調度いいと思ったから。今後の研究に向けて外国語ができないと困るので、今のうちに固めておきたかった。</p>
<p>■参加を決めるまでの経緯/How and why did you decide to participate?:</p> <p>研究でドイツ語を使うので、語学力を伸ばしたく、見つけて直ぐ申し込みを決めた。</p>

プログラムについて/About the program you participated in

<p>■概要/Overview:</p> <p>語学学校の集中コースで、1日3時間、月～金、1ヶ月の授業(ドイツ語でドイツ語を教わる)。カルチャープログラムとして、ウェルカムパーティー、ビール工場、ノイシュヴァンシュタイン城、イングリッシャーガーデン(これは雨天中止)が予定されている。</p>
<p>■学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research:</p> <p>文化活動</p>
<p>■学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research:</p> <p>1ヶ月ではこれといった活動はできなかったが、ナチのダッハウ強制収容所跡と市内のドキュメンタリーセンターに行った。とても勉強になった。</p>
<p>■週末の過ごし方/How did you spend your weekends?:</p> <p>カルチャープログラム、観光(市内とザルツブルク)をする日もあれば、図書館で宿題や日本から持ってきた課題をしたりドイツ語の本を読んだりする日も。</p>

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

<p>■設備/Facilities:</p> <p>図書館は Staatsbibliothek, UUniversitätsbibliothek とともに誰でも入れて、開架の本を読める。論文や古書なども Deutschkurse 受講生の身分で使えるかは、試していないのでよく分からない。</p>
<p>■サポート体制/Support for students:</p> <p>お世話にならなかったのがよく分からない。</p>

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■ 宿泊先の種類/Type of accommodation :
アパートなどの賃貸
■ 宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :
Duetschkurse が用意した宿泊施設。
■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :
気候は日本の夏と、あるいは猛暑が報じられていた他のヨーロッパの都市と比べてミュンヘンは涼しく、快適。ドイツ語クラスは LMU の中心から 20 分くらい歩いた所で、町中なので困ることはない。私の宿泊施設からは U-Bahn で 20~30 分。ミュンヘン市内は U-Bahn があり、どこでも行きやすい。運賃はゾーン制。食費は日本と比べるとバリエーションが少なく、高い。なのである程度は自炊した。また、スーパー、レストラン、カフェは 20 時以降と日曜日はほぼ閉まるので要注意（LMU 中心付近には日曜でも食べられる所がそれなりにあるので、日曜も図書館で勉強するなら心配は不要）。
■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :
ドイツはヨーロッパの中では比較的現金主義で、喫茶店は現金のみという所も割とあった。日本と同じ感覚で、現金とカードの両方を使っていた。
■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :
特になし。
■ 自由時間に利用した交通手段/Means of transportation in your free time :
列車
■ プログラム期間中に利用したネット環境/Internet service usage during the program :
キャンパス Wifi, 宿泊施設、駅など。

参加前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before participation

■ プログラムへの参加手続き/Procedures for participation :
UTAS 上の電子申し込み。また、Duetschkurse にも、住所や顔写真等をオンラインで提出する。提出物は少なかった。
■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :
ドイツ滞在 30 日なので、日本からは不要。
■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :
特になし。
■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :
留学ガイダンス等で指定された東京海上日動の保険に加入した。
■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :
申し込むときに指導教員と少し相談し許可を貰った。休暇中の 1ヶ月の留学だったし、日本での履修もゼミばかりで試験と留学が被らないようにしたので、手続き自体はほぼなし。
■ 語学関係の準備/Language preparation :
ドイツ語を始めて半年だったが、その間にドイツ語文献講読のゼミを履修したり、語学学校に通ったりとで

きるだけの努力はした。公式のテストは受けていないのでよく分からないが、出発時に A2 が終わるくらいだったと思う。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■参加するために要した費用/Expenses of participation :	
航空費	110,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	130,000 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	2,500 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	8,760 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	0 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments :	
教科書はクラスによっては不要	

■留学先で費やした生活費/Overall expenses spent during the program :	
家賃	0 円/JPY
食費	55,000 円/JPY
交通費	8,500 円/JPY
娯楽費	15,000 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments :	
家賃(宿泊費)はプログラム代に含まれていた。ミュンヘンはドイツの中では物価の高い都市なので、節約に努めた。	

■プログラム参加のための奨学金の受給有無/Scholarships to participate :	
受給した	
■奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :	
日本学生支援機構	
■受給金額(月額)/Monthly stipend :	
80,000 円	
■受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :	
■奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :	
大学(本部国際交流課)からの案内	

プログラムを振り返って/Reflection

■プログラムに参加したことの意義、その他所感/Impact of the participation on yourself or your thoughts :	
ドイツ語の能力を伸ばせた点、また聞くのと話すのでまだ苦勞するのが分かった点で、目的はひとまず達成できた。LMU 図書館にある資料を読んだり集めたりしたかったが、そこまでは向上せず、時間も足りな	

った。この点は仕方がないと思っている。また、ミュンヘンでしかできないこととしては、ナチズムが興隆した歴史と向き合う機会を持てた。当初の自分の計画にはなかったが、よい収穫だった。

■今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :

ドイツ語に自信がついたことで、将来的にドイツ語圏で研究する機会を是非持ちたいと思うようになった。

■進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned) :

研究職

■今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :

語学力を伸ばすという明確な目標を持っているなら、それに集中できるいい環境なので、短い期間で授業と宿題をきちんとこなしつつ色々試してみるといいでしょう。

■準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :

特になし。地球の歩き方さえ見ずに行ったため、着いてしばらくは戸惑うことばかりだった。ガイドブックは一読しておくべきだった。

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(超短期プログラム用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from a week to 3 months)

記入日/Date: 2019/9/11

- 参加プログラム/Program: Deutschkurse – Learn German in Munich
- プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-short-LMU.html>
- 派遣先大学/Host university: ミュンヘン・ルートヴィヒ=マクシミリアン大学(LMU)
- プログラム期間/Program period: 8/5/2019～8/29/2019
- 東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 総合文化研究科
- 学年(プログラム開始時)/Year at the time of Study Abroad: 修士 1 年

■参加にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to participate:
修士論文・就職活動が本格化する前の最後の機会と思われたため。
■参加を決めるまでの経緯/How and why did you decide to participate?:
研究のため語学能力を高めたいと思っていたところにプログラムの募集を見つけたため、急遽応募しました。

プログラムについて/About the program you participated in

■概要/Overview:
思った以上に課題が多かったと感じました。文化体験は解説がドイツ語のことが多く、リスニング能力が必要でした。
■学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research:
取り組んでいない。
■学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research:
学習に集中したかったため。
■週末の過ごし方/How did you spend your weekends?:
少し遠くに出かけることが多かったです。

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■設備/Facilities:
図書館、食堂は問題なく使えましたし、使い勝手はとても良かったです。私の使っていた教室では、eduroam は繋がりませんでした。
■サポート体制/Support for students:
事務室に行くと相談に乗ってもらえました。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■宿泊先の種類/Type of accommodation:

アパートなどの賃貸
■宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :
学校から割り振られた宿舎に入りました。学校からは電車で 20 分ほどでした。キッチンも使えるほか、タオル・調理器具も貸してもらえました。

■気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :
昼に日差しがあるとそれなりに暑いですが、それ以外の時間帯・天気ではかなり涼しかったです。ミュンヘンは地下鉄網が発達していたので、地下鉄と徒歩で大抵の場所は行けたかと思います。食事は、外食も時々しましたが、スーパーで材料を買って自分で作ることも多かったと思います。自炊を考えているなら、日本から調味料を持っていくと良いと思います。現地で買うと余るので。ただ、mensa を利用した方が自炊よりもコストパフォーマンスが良かったのではないかと、いう気もしています。
■お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :
現金を少し多めに持っていったため、基本的には現金で支払いをしました。デビットカードを一枚作っていき、額が大きいときはそれを利用しました。
■治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :
夜に窓を開けているとかなり冷えるので、風邪をひかないように注意するべきかもしれません。
■自由時間に利用した交通手段/Mean of transportation in your free time :
列車
■プログラム期間中に利用したネット環境/Internet service usage during the program :
宿舎の wifi

参加前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before participation

■プログラムへの参加手続き/Procedures for participation :
UTAS で申請書類を書き、指導教員の先生と所属部局の担当者の方にサインを頂いた後提出しました。先生と連絡がなかなかつかない可能性もありますので、なるべく早めにした方が安心かと思います。
■ビザの手続き/Procedures to obtain visas :
1 か月の滞在のため、ビザは必要ありませんでした。
■医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :
特に行いませんでした。現地で怪我をした際、応急処置の道具程度は持って来るべきだったと後悔しました。
■保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :
付帯海学への加入が義務となっていたため、それに加入しました。また、他の保険会社の保険にも加入しました。賠償責任保険がついていると少し安心感があります。
■東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :
先生に留学日程について報告したのち、所属部局に海外旅行届を提出しました。この際に渡航日程を書かなくてはいけないので、計画は早めに立てておく必要があります。
■語学関係の準備/Language preparation :
B2 程度のレベルで、読む方にはそれなりに自信があったので、DW を聞いてドイツ語を聞き取る練習をしていました。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■参加するために要した費用/Expenses of participation :	
航空費	170,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	110,000 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	0 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	8,000 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	25,000 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments :	
特にありません。	

■留学先で費やした生活費/Overall expenses spent during the program :	
家賃	0 円/JPY
食費	35,000 円/JPY
交通費	13,000 円/JPY
娯楽費	25,000 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments :	
部屋の設備によっては、食器などを自分で用意する必要があります。	

■プログラム参加のための奨学金の受給有無/Scholarships to participate :	
受給した	
■奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :	
JASSO	
■受給金額(月額)/Monthly stipend :	
80,000 円	
■受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :	
特になし	
■奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :	
大学(本部国際交流課)からの案内	

プログラムを振り返って/Reflection

■プログラムに参加したことの意義、その他所感/Impact of the participation on yourself or your thoughts :	
今までドイツ語は読むものという認識が強かったが、この 1 か月を通じて、ドイツ語をコミュニケーションの手段として認識できたと思う。	
■今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :	
日本的な考え方を少し相対的に見る事ができるようになったかもしれません。	

■進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned):

公的機関

■今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :

人生経験としても、長期留学の前段階としても、有益なプログラムだと思います。

■準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :

Deutsche Welle

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(超短期プログラム用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from a week to 3 months)

記入日/Date: 2019/9/24

- 参加プログラム/Program: Deutschkurse – Learn German in Munich
- プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-short-LMU.html>
- 派遣先大学/Host university: ミュンヘン・ルートヴィヒ=マクシミリアン大学(LMU)
- プログラム期間/Program period: 8/5/2019～8/29/2019
- 東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 人文社会系研究科
- 学年(プログラム開始時)/Year at the time of Study Abroad: 博士 1 年

■参加にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to participate:
ちょうど予定が空いていた。
■参加を決めるまでの経緯/How and why did you decide to participate?:
ちょうど 8 月の予定が空いたので、募集を見た瞬間に決めました。

プログラムについて/About the program you participated in

■概要/Overview:
ビール工場見学でいろんな国の学生とビールを飲みながら歓談したのが楽しかったです。
■学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research:
文化活動
■学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research:
日本で生け花をやっていたので、ミュンヘンで生け花をやっている先生を探して会いに行き、レッスンを受けてきました。
■週末の過ごし方/How did you spend your weekends?:
日曜日は美術館が 1 ユーロで入館できるので、美術館をはしごしました。

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■設備/Facilities:
WiFi はないが、Eduroam に登録していれば使える。
■サポート体制/Support for students:
寮の管理人の方々がとても親切で、寮全体の雰囲気もよかった。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■宿泊先の種類/Type of accommodation:
学生寮
■宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it:

留学先の学校が提供。バスルームのみシェアするタイプの個室が割り当てられる寮。共用キッチンとコインランドリー完備。朝ごはん付き。

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :

雨が多く、天候や気温の変化がかなり激しいので、夏でもジャケットくらいは持ってきた方がいいと思います。

■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :

一回数万円を ATM で下ろして使いました。銀行のカードが海外で使えることを事前に確認した方がいいです。

■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :

治安は悪くはないです。短期プログラムだと観光の予定を詰め込みがちになり疲れやすいので休める時にしっかり休んだほうがいいと思います。

■ 自由時間に利用した交通手段/Means of transportation in your free time :

列車

■ プログラム期間中に利用したネット環境/Internet service usage during the program :

利用していない。

参加前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before participation

■ プログラムへの参加手続き/Procedures for participation :

申請にあたり必要な TOEFL は早めに受けておいた方がいいと思います。

■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

3ヶ月以内のプログラムなのでビザは必要ありませんでした。

■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

常備薬を行きつけの病院でもらって持っていました。

■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :

東京大学を通して付帯海学保険に加入しました。

■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

渡航前に留学許可願を提出。留学終了後に単位認定を申請。

■ 語学関係の準備/Language preparation :

出発前の語学レベルはほぼ 0。現地で勉強の方が断然効率がいいと思います。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■ 参加するために要した費用/Expenses of participation :

航空費	90,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	120,000 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	2,700 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	10,000 円/JPY

保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	0 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments :	

■留学先で費やした生活費/Overall expenses spent during the program :	
家賃	0 円/JPY
食費	50,000 円/JPY
交通費	5,000 円/JPY
娯楽費	5,000 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments :	
洗濯費 2,000 円	

■プログラム参加のための奨学金の受給有無/Scholarships to participate :	
受給した	
■奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :	
日本学生支援機構	
■受給金額(月額)/Monthly stipend :	
80,000 円	
■受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :	
■奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :	
大学(本部国際交流課)からの案内	

プログラムを振り返って/Reflection

■プログラムに参加したことの意義、その他所感/Impact of the participation on yourself or your thoughts :	
新しい環境で過ごしたかったので、ちょうどよかった。やはり語学は現地で勉強した方が絶対に良いと思った。	
■今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :	
現地で暮らせば言語的・文化的な面に関してはすぐに慣れることを実感したので、躊躇せずに海外でのチャンスにもっと挑戦したいと思った。	
■進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned) :	
研究職	
■今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :	
短期の留学でも、だいぶ見識が広がるので絶対におすすめです。	
■準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :	
特にありません。	

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(超短期プログラム用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from a week to 3 months)

記入日/Date: 2019/8/30

- 参加プログラム/Program: Deutschkurse – Learn German in Munich
- プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-short-LMU.html>
- 派遣先大学/Host university: ミュンヘン・ルートヴィヒ=マクシミリアン大学(LMU)
- プログラム期間/Program period: 8/5/2019～8/29/2019
- 東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 教養学部(前期課程)
- 学年(プログラム開始時)/Year at the time of Study Abroad: 学部 2 年

■参加にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to participate:

2 年生の夏休みという期間は、専門の勉強が本格化する前にドイツ語を集中して勉強できる時期だと考えました。

■参加を決めるまでの経緯/How and why did you decide to participate?:

ドイツに長期間留学するためにドイツ語を勉強する必要性を前々から感じていたので、参加は募集の告知を見てすぐに決めました。

プログラムについて/About the program you participated in

■概要/Overview:

ドイツ語集中コースです。平日は半日授業があります。内容はレベルによって異なりますが、私が入ったのは文法中心のクラスで、前置詞、接続法二式などの高度な文法を学ぶことができました。宿題は毎日出ます。終わるのに 3 時間程度かかります。私は追加オプションとして、発音トレーニングコースにも参加しました。料金は 150 ユーロ程度で、週 2 回 1 時間半の授業がありました。とても有意義でした。カルチャープログラムとして、主催機関のガイドとともに、ヴィース教会、ノイシュバンシュタイン城、ビール醸造所を訪れました。イギリス式庭園にも行く予定でしたが、あいにくの雨で中止になりました。

■学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research:

ドイツ国内、あるいは近隣諸国への旅行

■学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research:

週末の休みを利用して、ドイツ最高峰ツークシュピッツェ、ウィーン、チューリヒに旅行しました。ミュンヘンの近くには魅力的な都市が多いので、週末等を利用して旅行できるのが、このプログラムの大きな魅力です。

■週末の過ごし方/How did you spend your weekends?:

同上。

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■設備/Facilities:

大学のすぐ近くに州立図書館があり、そこでよく勉強していました。

■ サポート体制/Support for students :

特にサポートを必要とする場面はありませんでした。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■ 宿泊先の種類/Type of accommodation :

アパートなどの賃貸

■ 宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :

プログラムを主催する機関から当てがわれました。何件か宿泊先があり、男性と女性は別々の宿泊施設に泊まることとなります。私はホテルの部屋に泊まりました。清潔で、シャワー、トイレ、キッチンが部屋ごとに設置されており、非常に快適に過ごすことができました、宿泊施設によって待遇はかなり異なります。例えば、私の泊まっていたホテルに朝食はついていませんでしたが、ある女子寮では無料の朝食が提供されていたそうです。どのような待遇の部屋に泊まることができるかは、完全に運次第です。

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climature, environment around the institution, transportation, food, etc. :

8月のミュンヘンの気候は15から25度程度で快適です。街並みは綺麗ですし、観光スポットを除いて、人混みが気になることもありません。しかし、町の至るところで工事が行われており、時々うるさく感じることはありました。交通機関は、U-Bahn(地下鉄)、S-bahn、路面電車、バスが利用でき、私は主にU-Bahnを利用しました。U-Bahnは、朝早くから夜遅くまで、5から10分ほどの間隔で動いており、使い勝手はいいです。食事は、外食で済ませようとする日本より高くなります。大学の学食は安く大量に食べることができるのでオススメです、平日の昼しかやっていません。食費を抑えるためには1日一食は自分で作るつもりでいた方が良いでしょう。

■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :

現金と、Visa、Mastercardの二種類のクレジットカードを使い分けました。

■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :

特にないです。

■ 自由時間に利用した交通手段/Mean of transportation in your free time :

列車、バス

■ プログラム期間中に利用したネット環境/Internet service usage during the program :

レンタルしたルーター、ホテルのWifi

参加前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before participation

■ プログラムへの参加手続き/Procedures for participation :

国際交流課の指示通りに準備を進めれば何も問題はありません。奨学金については、自分で調べて申請しました。

■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

ドイツへの短期留学にはビザは必要ありません。

■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

特にないです。

<p>■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :</p> <p>国際交流課の指示通りに進めました。</p>
<p>■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :</p> <p>特にありません。</p>
<p>■ 語学関係の準備/Language preparation :</p> <p>2S セメスターには、ドイツ語の講義を週 5 コマ履修していました。本プログラムでは、ドイツ語のレベルが高ければスピーキング中心の授業に入れるようでした。なので、特にスピーキングを勉強したい方はプログラム参加前にできるだけ語学力を磨いておくと思います。もっとも、スピーキング中心の授業に入れなかったとしても、レベルの高い文法中心の授業をドイツ語で受けることができるので、とても価値はあります。</p>

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

<p>■ 参加するために要した費用/Expenses of participation :</p>	
航空費	135,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	125,000 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	0 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	8,000 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	0 円/JPY
<p>■ その他、補足等/Additional comments :</p>	
<p></p>	

<p>■ 留学先で費やした生活費/Overall expenses spent during the program :</p>	
家賃	0 円/JPY
食費	50,000 円/JPY
交通費	10,000 円/JPY
娯楽費	50,000 円/JPY
<p>■ その他、補足等/Additional comments :</p>	
<p>週末にツークシュピッツェ、ウィーン、チューリッヒに旅行したため、娯楽費が高くなりました。</p>	

<p>■ プログラム参加のための奨学金の受給有無/Scholarships to participate :</p> <p>受給した</p>
<p>■ 奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :</p> <p>DESK</p>
<p>■ 受給金額(月額)/Monthly stipend :</p> <p>200,000 円</p>
<p>■ 受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :</p> <p></p>

■奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :

教員から聞いた。

プログラムを振り返って/Reflection

■プログラムに参加したことの意義、その他所感/Impact of the participation on yourself or your thoughts :

何より、文法、リスニング、単語の力を中心として、ドイツ語の力を伸ばすことができたことが良かったです。スピーキングの機会が予想より少なかったことは少し残念でしたが、それでも日本で勉強するよりはスピーキングの機会が多いですし、私個人としてはまたドイツで学ぶ予定なのでまたスピーキングを練習する機会はあると思いますので、プログラムの内容に特に不満はありません。

■今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :

来年の秋からのミュンヘン大学への交換留学に申し込もうと思います。

■進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned) :

公的機関、官僚(外交官)

■今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :

ドイツ語をもっと勉強したい方、ドイツでの生活を経験したい方には、このプログラムはぴったりだと思います。

■準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :

地球の歩き方

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(超短期プログラム用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from a week to 3 months)

記入日/Date: 2019/8/21

- 参加プログラム/Program: Deutschkurse – Learn German in Munich
- プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-short-LMU.html>
- 派遣先大学/Host university: ミュンヘン・ルートヴィヒ=マクシミリアン大学(LMU)
- プログラム期間/Program period: 8/5/2019～8/29/2019
- 東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 工学系研究科
- 学年(プログラム開始時)/Year at the time of Study Abroad: 修士 2 年

■参加にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to participate:
Interests of German companies for future career
■参加を決めるまでの経緯/How and why did you decide to participate?:
I wanted to know more about Germany and willing to learn the language.

プログラムについて/About the program you participated in

■概要/Overview:
language course in Munich University, A1 level
■学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research:
スポーツ, 文化活動
■学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research:
visited friends in Europe
■週末の過ごし方/How did you spend your weekends?:
meeting friends; watching movie; read book in the park; study in library

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■設備/Facilities:
access to library only
■サポート体制/Support for students:
did not experienced

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■宿泊先の種類/Type of accommodation:
学生寮
■宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it:
individual room with sharing shower and toilet, provided by university

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :
close to underground station; relatively close to centre; 20–30 mins travel to classroom
■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :
brought cash
■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :
did not experienced
■ 自由時間に利用した交通手段/Means of transportation in your free time :
列車, バス, tram
■ プログラム期間中に利用したネット環境/Internet service usage during the program :
SIM

参加前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before participation

■ プログラムへの参加手続き/Procedures for participation :
Appication, Payment, Scholarship application, Visa
■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :
German embassy, took 2.5 weeks, the information provided by university was not enough, additional certificated was required.
■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :
only purchased international insurance
■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :
purchased international insurance through university
■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :
did not
■ 語学関係の準備/Language preparation :
did not

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■ 参加するために要した費用/Expenses of participation :	
航空費	80,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	110,000 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	3,000 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	8,000 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	8,000 円/JPY
■ その他、補足等/Additional comments :	
Living cost was about 60,000–70,000 yen for four weeks of staying.	

■ 留学先で費やした生活費/Overall expenses spent during the program :	
家賃	50,000 円/JPY
食費	50,000 円/JPY
交通費	100,000 円/JPY
娯楽費	25,000 円/JPY
■ その他、補足等/Additional comments :	

■ プログラム参加のための奨学金の受給有無/Scholarships to participate :
受給した
■ 奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :
University of Tokyo
■ 受給金額(月額)/Monthly stipend :
80,000 円
■ 受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :
■ 奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :
ネット上の情報や掲示物などから見つけた。

プログラムを振り返って/Reflection

■ プログラムに参加したことの意義、その他所感/Impact of the participation on yourself or your thoughts :
Very good short program for language learning with good native language environment. The culture activities were disappointing – the locations were not special, and the communication was nearly zero.
■ 今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :
Probably will consider several companies in Europe.
■ 進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned) :
研究職、Chemical company; Pharmaceutical company.
■ 今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :
It would be good trying to get involved in the local students and people, instead of staying with same nationalities during the program.
■ 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :
Did not have much specific preparation before departing.

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(超短期プログラム用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from a week to 3 months)

記入日/Date: 2019/9/1

- 参加プログラム/Program: Deutschkurse – Learn German in Munich
- プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-short-LMU.html>
- 派遣先大学/Host university: ミュンヘン・ルートヴィヒ=マクシミリアン大学(LMU)
- プログラム期間/Program period: 8/5/2019～8/29/2019
- 東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 教養学部
- 学年(プログラム開始時)/Year at the time of Study Abroad: 学部 3 年

■参加にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to participate:

来年卒論をドイツ語で書くので、ドイツ語力を上げるため来年 1 年間ドイツ留学をするかもしれないため、雰囲気を感じたかった。

■参加を決めるまでの経緯/How and why did you decide to participate?:

2 月下旬に発表され、奨学金がありそうだということで応募を決めた。卒論をドイツ語で書く学部にいるのでドイツ語力は必須であり、なるべく多く現地で学ぶ機会が欲しかったので、親の承諾を得てすぐ申し込んだ。

プログラムについて/About the program you participated in

■概要/Overview:

1 コマ 90 分×2 のドイツ人によるドイツ語の授業。クラスは 20 人ほどで多国籍。全てプリントに沿って進められ、配られる量は膨大。文法事項とテーマに沿ったリスニングやリーディングの練習を主に行う。予習量はかなり多く、文法演習やリーディング課題が毎日課せられた。帰ってから 2 時間ほどは予習に充てていた。

■学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research:

取り組んでいない。

■学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research:

短期留学だったため。

■週末の過ごし方/How did you spend your weekends?:

郊外の都市へ足を伸ばした。ニンフェンブルク城やダッハウ、アウクスブルク、ニュルンベルク、インスブルックなど。また日曜日は美術館が 1€になるのでピナコテークなどに行った。

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■設備/Facilities:

利用したのは学食くらい。満腹に食べても 4€ほどでしかも美味しくとても良かった。

■サポート体制/Support for students:

ミュンヘン大学というよりは語学プログラムだったので、そういうことはあまりなかった。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■ 宿泊先の種類/Type of accommodation :

ユースホステル

■ 宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :

個室だがバスタイレは隣人と共用、キッチンと同フロアの人と共用だった。洗濯機やテレビルームもあり、清潔感があってスタッフも優しく良いところだった。ミュンヘン大学指定の場所で、滞在先がわかったのは向こうに到着して最初のレセプションの時。

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :

日本よりだいぶ涼しく、日本の10月並みの気温。長袖は必須。また天気はすごく変わりやすいので傘も必須。交通網はとても発達しているので困ることはない。食事は朝は宿で、昼は学食で食べることができたので夜だけスーパーで買ったり自炊したりしていた。

■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :

クレジットカードでほとんど全ての支払いができた。ただ東大という学食パスのようなものは現金でしかチャージができなかった。現金は300€、1.5万円をそれぞれ持って行った。

■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :

治安はとても良いのでほとんど心配はいらない。来てすぐは、ずっと1人だったこともあり気分が塞ぎがちだったので、外に出て綺麗な景色を眺めるようにしていた。

■ 自由時間に利用した交通手段/Means of transportation in your free time :

列車, バス, トラム

■ プログラム期間中に利用したネット環境/Internet service usage during the program :

SIM

参加前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before participation

■ プログラムへの参加手続き/Procedures for participation :

UTAS 上で申請手続きをした。その際英語またはドイツ語の語学力の証明があると望ましい、とのことだったが持っていなかったため提出できなかった。採択後は東大の国際交流課を通じてミュンヘン大学に住所などの個人情報を送り、プログラム参加費を振り込んだ。その後 Student Guide が届きミュンヘンでの暮らしの説明がされた。渡航2ヶ月前にはオンラインでプレイメントテストを受けた。

■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

滞在は1ヶ月強だったためビザは必要なかった。

■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

風邪をひいていたので病院で薬をもらった。

■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :

東大指定の付帯海学のみ。しかし保険の適用内容は各自よく確認して足りなければ他にも入るべき。

■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

ミュンヘン大学から ECTS が付与されるとのことだったので、渡航前に単位申請を行った。普段全く関わり

のない教授に印をもらったりしなければならず大変だった。締め切りも渡航よりかなり前にあるので、考えている人は早めに教務課に行き話を聞くべき。

■ 語学関係の準備/Language preparation :

昨年 12 月に独検 2 級を取り、今年 3 月にはケルン大学への短期留学で B1 のクラスだった。S セメでは週 3 コマドイツ語の授業を取っていて、その他にも日常的に単語帳などでドイツ語には触れていた。プレイメントテストの結果は B2.1 だった。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■ 参加するために要した費用/Expenses of participation :

航空費	190,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	120,000 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	0 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	8,000 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	0 円/JPY

■ その他、補足等/Additional comments :

■ 留学先で費やした生活費/Overall expenses spent during the program :

家賃	0 円/JPY
食費	50,000 円/JPY
交通費	10,000 円/JPY
娯楽費	12,000 円/JPY

■ その他、補足等/Additional comments :

■ プログラム参加のための奨学金の受給有無/Scholarships to participate :

受給した

■ 奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :

DESK

■ 受給金額(月額)/Monthly stipend :

200,000 円

■ 受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :

■ 奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :

大学(本部国際交流課)からの案内, 教員から聞いた。

プログラムを振り返って/Reflection

<p>■プログラムに参加したことの意義、その他所感/Impact of the participation on yourself or your thoughts :</p> <p>自分のドイツ語力について、文法力と会話力の差を痛感した。しかしその中でもクラスメイトとの会話を通じて多少はドイツ語会話ができるようになり、街中でも積極的に使えるようになったのは進歩だと思う。また実際に1ヶ月ドイツで一人暮らしをしてみて、留学はただ楽しいだけでは終わらないということもわかった。はじめはかなりホームシック気味で気が滅入ったりもして、留学というものに向き合う時間が長かった。こうした経験ができたのもとても貴重だと思う。</p>
<p>■今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :</p> <p>漠然と、留学して就職、と考えていたものを考え直すきっかけになった。なぜ1年間留学したいのか、それによって何をしたいのか。就職するビジョンは見えるのか、やはり院進するのか、などなど将来について向き合うようになった。</p>
<p>■進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned) :</p> <p>民間企業、文化事業に関わる仕事</p>
<p>■今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :</p> <p>周りがサポートしてくれる環境があるなら、まずは踏み出してみるべきです。短期なので嫌でもすぐ帰れるし、色んな体験ができます。最初はなんでドイツ来ちゃったんだろうとも思いましたが、終わってみると本当に行ってよかったし将来に向き合うキッカケになったなあと思います。</p>
<p>■準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :</p> <p>特になし</p>